

4. 業績

4.4 獲得した外部資金

本 COE メンバーが COE の期間中 (平成 14 年 4 月～平成 19 年 3 月) にかかって獲得した競争的外部資金を、大型のものに限って下記に記す。

資金名称	研究題目	期間	総額 (千円)	研究代表者
NEDO 開発成果標準化 フォローアップ等 標準化調査研究事業	次世代半導体回路モデル 「HiSIM」の国際標準化	平成 18 年 平成 19 年	64,000	三浦道子
科学研究費補助金 基盤研究 (A)	シリコン系スーパーアトム構造の 高密度集積と新機能材料創成	平成 18 年 平成 20 年	24,440 (18 年度 確定額)	宮崎誠一
科学研究費補助金 特定領域研究	シリコン系ナノ構造集積と機能 メモリデバイス開発	平成 18 年 平成 21 年	27,500 (18 年度 確定額)	宮崎誠一
STARC	超低電圧動作・変調ドメイン 信号処理アナデジ融合回路	平成 18 年 平成 20 年	45,000	岩田 穆
NEDO 産業技術 研究助成事業	プラズマジェットを用いたアモル ファス Si 膜結晶化技術の薄膜 トランジスタ製造プロセス応用	平成 17 年 平成 20 年	52,000 (予定額)	東清一郎
NEDO 開発成果 標準化フォロー アップ研究事業	次世代半導体回路モデル 「HiSIM」の国際標準化事業	平成 17 年 平成 18 年	30,000	三浦道子
NEDO 国際共同 研究助成事業	回路設計用モデル開発基盤の構築と これを用いたマルチゲート MOSFET モデルの開発	平成 15 年 平成 20 年	70,000	三浦道子
科学研究費補助金 基盤研究 (S)	チップ間無線通信を用いた高認知度 処理システムの三次元集積アーキテ クチャ	平成 15 年 平成 19 年	100,000	岩田 穆
科学研究費補助金 基盤研究 (A)(2)	シリコンチップ間超高速 グローバルインターコネクト	平成 15 年 平成 17 年	34,370	吉川公麿
STARC	低電圧動作低雑音アナログ 回路設計技術の研究	平成 15 年 平成 17 年	30,000	岩田 穆
科学研究費補助金 基盤研究 (A)	自己組織化シリコン系量子ドットに おけるスーパーアトム構造の創成と 電子状態制御	平成 15 年 平成 17 年	49,010	宮崎誠一

< 続く >

< 続き >

資金名称	研究題目	期間	総額 (千円)	研究代表者
STARC共同研究	HiSIM2：回路シミュレーション用 RF デバイスモデル	平成 14 年 平成 19 年	100,000	三浦道子
文部科学省ナノテクノロジー総合支援 プロジェクト	シリコン・ナノ構造微細加工支援	平成 14 年 平成 18 年	369,000	横山 新 (支援主任)
科学研究費補助金 特定領域研究 超機能グローバル	超高速ワイヤレス配線	平成 13 年 平成 15 年	42,000	吉川公麿
科学研究費補助金 特定領域研究 超機能グローバル	超高速・超微細・低消費電力 ビームチャネル型 CMOS トランスタの研究	平成 13 年 平成 15 年	42,000	角南英夫